

2019年8月30日

各 位

会 社 名 日本テクノ・ラボ株式会社
代 表 者 代表取締役社長 松村 泳成
(コード番号：3849 札幌証券取引所アンビシャス)
問い合わせ先 管理部長 鈴木 孝男

第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、2019年8月30日開催の取締役会において、株式会社シンク・ラボラトリーに対する第三者割当により発行される新株式（以下、「本新株式」といいます。）の発行について、以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 募集の概要

(1) 払 込 期 日	2019年9月17日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 35,000 株
(3) 発 行 価 額	1株につき 2,000 円
(4) 調 達 資 金 の 額	70,000,000 円（差引手取概算額：69,400,000 円）
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当方式（株式会社シンク・ラボラトリー）

(注) 本新株式の発行要項を末尾に記載しております。

2. 募集の目的及び理由

(1) 本新株式発行の目的及び理由

当社は、プリンタコントローラ事業、ビデオカメラネットワークサーバランスシステム事業、情報セキュリティ事業、大容量テープ/オプティカルディスク記憶装置事業を中心としたビジネスを展開しております。いずれも当社独自開発商品であり、さらに進化をさせるべくそれぞれの製品の高機能化、高性能化を実現すべく開発にまい進しております。特にプリンタコントローラ事業のインクジェットラインヘッドコントローラの市場での評価は非常に高く、他の追随を許さないものと自負しており、さらにこの優位性を確固たるものにすべく新たな機能追加開発を他に優先して大至急実現すべく計画しております。これらを実現するためにリソースの集中投入を行い、早期に新機軸を実現させる所存であります。今回は2007年の上場時の新株発行500株（現100,000株）5,000万円以来の増資であります。新たな開発資金の調達は喫緊ではないものの、中期における開発プロジェクトの遂行を当社の主要販売先である株式会社シンク・ラボラトリーより要請されており、現時点での資金調達を行うことは会社に近い将来必要となる資金に関して余裕をもたらすことになると判断し、また株価も堅調に推移していることから増資を決断するに至りました。資金使途としては、ハードウェア開発のための材料費、ハードウェア開発及びソフトウェア開発両面にわたる研究開発費であり、支出の効果としては、性能面、機能面及び品質面のいずれにおいても他社製品が追随不可能な製品の完成を目指します。

当社では、調達される資金を製品開発に充当して、今後の成長基盤の確立と中長期的な企業価値の向上を図ることを企図しており、今回の資金調達は既存株主の皆様利益に資するものと考えております。

以上のような状況を鑑み、この取組みを実行する資金を本新株式発行により資金調達を行うことに決定いたしました。

(2) 本新株式の第三者割当を選択した理由

今回の資金調達は、新株式発行により、一時的に既存株主の希薄化を招くデメリットがありますが、当社が必要な資金を確実に早期に調達できるメリットがあり、また、資本の充実を図り財務体質の安定を実現できるものであることから、本資金調達方法が現時点において最適であると判断いたしました。

(3) 他の資金調達方法との比較

当社は、本新株式発行を実施するにあたり、各種資金調達方法について比較検討を進めてまいりました。その結果、第三者割当による本新株式の発行による資金調達を行うことが最適であるとの結論に至りました。以下は、具体的な検討内容であります。

- ① 銀行借入や普通社債による調達については、金利や手数料の費用負担が増加するため、当社の財務体質の安定に加え資本の充実を図る観点からは、今回の資金調達の手法としては適切ではないと判断しました。
- ② 公募増資及び株主割り当てによる新株式発行は、本第三者割当と同様に財務基盤の強化に資するとともに、資金調達が一度に可能となるものの、調達に要する時間及びコストも第三者割当による新株式発行より割高であること、また、公募増資では一般投資家の参加率、株主割り当てでは既存株主の参加率が不透明であり、当社が必要な資金を調達できるか不透明であることから、今回の資金調達方法としては適切ではないと判断しました。
- ③ 新株予約権の発行に関しては、発行時点におけるまとまった資金が調達できず、また、当社の株価水準によっては行使が行われず、必要な資金が調達できない可能性があるため、適切ではないと判断しました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

調達する資金の総額	70,000,000円
発行諸費用の概算額	600,000円
差引手取概算額	69,400,000円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、弁護士費用 100,000円、登記費用関連費用 200,000円、その他諸費用（株式事務手数料・外部調査費用）300,000円となります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

	具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
①	インクジェットコントローラハードウェア開発	50	2019年10月 ～2021年3月
②	インクジェットコントローラ用新ソフトウェア開発	20	2019年11月 ～2021年8月

① インクジェットコントローラハードウェア開発のための投資：50百万円

上記インクジェットコントローラハードウェア開発のための投資につきましては、ハードウェア開発のための材料費及び研究開発費に充当する予定であります。

② インクジェットコントローラ用新ソフトウェア開発のための投資：20百万円

上記インクジェットコントローラ用新ソフトウェア開発のための投資につきましては、ソフトウェア開発のための研究開発費に充当する予定であります。

当社は、上記項目への資金の活用により事業基盤の安定化を図ると同時に、中長期の事業構築の動きを確実に行うことで永続企業としての礎を築き、株主をはじめとするステークホルダー各位のご期待に応えられるものと考えております。

※調達資金を実際に支出するまでは、銀行口座にて管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社は、この度調達した資金により、製品開発を通じて中長期的な企業価値の向上を図ることを目的としており、かかる資金使途は合理的であると判断しております。従いまして、今回の資金調達は、中長期的な企業価値の向上により既存株主の皆様の利益にも資するものと考えております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本新株式の発行価額につきましては、札幌証券取引所における普通取引の、新株式発行に係る取締役会決議日前日（2019年8月29日）の終値を基準とし、1株2,000円（乖離率0.5%）といたしました。

なお、本新株式の発行価額については、当該直前営業日までの1か月間の終値平均1,971円に対する乖離率は1.47%、当該直前営業日までの3か月間の終値平均1,663円に対する乖離率は20.23%、当該直前営業日までの6か月間の終値平均1,408円に対する乖離率は42.02%となっております。

かかる発行価額については、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、有利発行に該当しないものと判断しております。

また、以上のことから、当社監査役全員より、発行条件が特に有利な金額には該当しないとの取締役会の判断を相当とする旨の意見を得ております。

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

第三者割当により発行される本新株式は35,000株であり、2019年8月30日現在の当社発行済株式総数1,696,000株に対し2.06%（2019年8月30日現在の当社議決権個数15,954個に対しては2.19%）です。また、本新株式による希薄化の割合は2.02%であり、これにより既存株主様におきましては、株式持分及び議決権比率が低下いたします。また、1株当たり当期純利益が低下するおそれがあります。

しかしながら、前述のとおり、当該資金調達が当社の財務基盤の強化に寄与し、一層の企業価値の向上を目指していくと見込んでいることから、本新株式発行は、企業価値、株主価値の向上に寄与するものと見込まれ、既存株主の利益にも資するものと判断しており、今回の発行数量及び株式の希薄化規模は合理的であると当社は考えております。

6. 割当先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名 称	株式会社シンク・ラボラトリー		
(2) 所 在 地	千葉県柏市高田 1201-11		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 重田 龍男		
(4) 事 業 内 容	グラビア製版機器を中心とした印刷・製本・紙工機械の製造		
(5) 資 本 金	47,250,000 円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 41 年 11 月 1 日		
(7) 発 行 済 株 式 数	31,750 株		
(8) 決 算 期	10 月		
(9) 従 業 員 数	145 名		
(10) 主 要 取 引 先	凸版印刷株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社村田製作所、朋和産業株式会社		
(11) 主 要 取 引 銀 行	三菱 UFJ (柏)、三井住友 (柏)、千葉 (柏西口)、みずほ (柏)		
(12) 大株主及び持株比率	重田 核(40.0%), 重田 龍男(39.0%), 役員持株会(5%)		
(13) 当事会社間の関係			
資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。		
人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。		
取 引 関 係	当社と当該会社との間には、通常の取引関係があり、当該会社は当社の主要販売先です。当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2016年10月期	2017年10月期	2018年10月期
純 資 産	5,734	6,549	6,678
総 資 産	8,560	8,165	8,310
1株当たり純資産(円)	180,610	206,288	210,357
売 上 高	6,382	6,866	6,325
営 業 利 益	1,062	1,353	449
経 常 利 益	862	1,136	196
親会社株主に帰属する当期純利益	706	820	133
1株当たり当期純利益(円)	22,259.34	25,828.76	4,218.99
1株当たり配当金(円)	150	150	150

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

※ 割当予定先、当該割当予定先の役員又は主要株主（主な出資者）が反社会的勢力等とは一切関係がないことを独自に専門の調査機関（株式会社帝国データバンク）に調査を依頼し、確認しており、その旨の確認書を札幌証券取引所に提出しています。

(2) 割当予定先を選定した理由

株式会社シンク・ラボラトリーを今回の割当予定先として選定いたしました理由は、以下のとおりであります。

当社はこれまでも、事業の進捗を図るため必要となる資金の調達方法について、どのような方法が当社にとって最良の資金調達方法であるかを検討してまいりました。また、割当予定先の選定にあたっては、第一に長期保有を目的として、当社の事業内容や中長期事業計画について当社の経営方針を尊重していただけること、第二に当社と現在および将来も良好な協力関係にあると考えられること、第三に必要な資金が確保できることを前提として、複数の割当予定先となり得る事業会社との協議・交渉を進めてまいりました。

このような検討を経て、当社は、2019年8月30日開催の取締役会決議において株式会社シンク・ラボラトリーを割当予定先とする第三者割当の方法による新株式の発行を行うことといたしました。株式会社シンク・ラボラトリーは、1966年11月に設立された、千葉県柏市に拠点を置く産業用印刷機械を製造する会社であり、当社との間に取引関係があること、当社との間が円満な関係であること、および両社が今後も良い関係を続けたいと考えていることなどにより、当社にとって現時点で最も適した割当対象先であると判断いたしました。

以上から、当社は株式会社シンク・ラボラトリーを本新株式の割当予定先として選定し、安定株主として良好な取引関係を続けていくことが当社の企業価値及び株式価値の向上並びに既存株主の皆様の利益に資するものと判断いたしました。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先である株式会社シンク・ラボラトリーとの間に保有方針に関して特段の取り決めはありませんが、株式会社シンク・ラボラトリーからは長期保有である旨の意向を表明していただいております。

なお、当社は、株式会社シンク・ラボラトリーより本新株式の払込期日（2019年9月17日）より2年間において、本新株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容を札幌証券取引所に報告すること、及び当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき確約書を締結する予定です。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は割当予定先より引受けに係る払込を行うことが十分に可能である資金を保有している事を表明及び保証した書面を受領しております。また、最近の財産状態の説明を聴取しており、払込みに要する財産の存在について確認しております。

以上より、当社は割当予定先が本新株式の発行価額総額の払込に要する金額を有しているものと判断いたしました。

(5) その他重要な契約等

今回当社が発行する本新株式に関し、割当予定先との間において締結した重要な契約はありません。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募集前 (2019年6月30日現在)		募 集 後	
松村 泳成	48.66%	松村 泳成	47.67%
矢崎総業株式会社	5.31%	矢崎総業株式会社	5.20%
杉本 貴史	4.51%	杉本 貴史	4.42%
辻澤 勝	3.15%	辻澤 勝	3.09%
今川 雅之	1.93%	株式会社シンク・ラボラトリー	2.02%
宇田 紀章	1.47%	今川 雅之	1.89%
加藤 博之	1.43%	宇田 紀章	1.44%
今給黎 孝	1.33%	加藤 博之	1.40%
日本証券金融株式会社	1.24%	今給黎 孝	1.30%
澁川 弥	1.23%	日本証券金融株式会社	1.21%
鎗本 雅照	1.18%	澁川 弥	1.21%

(注) 1. 上記の割合は、小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。

2. 募集前の大株主及び持株比率は、2019年6月30日時点の株主名簿を基準としております。

8. 今後の見通し

現在のところ、2019年7月31日に発表いたしました2020年3月期の通期業績予想に変更はありません。

また、調達資金の使途に従い業務を遂行することにより業績への影響が生じた場合は、直ちに開示いたします。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものでないことから、経営者から一定程度独立した者による、当該発行に係る第三者割当の必要性及び相当性に関する意見の入手並びに株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績 (単体)

(単位：千円。特記しているものを除く。)

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	584,784	557,988	757,240
営業利益	27,649	2,578	100,882
経常利益	38,569	10,009	54,403
当期純利益	31,039	6,126	38,886
1株当たり当期純利益 (円)	38.91	7.68	24.37
1株当たり配当金 (円)	20.0	0.0	0.0
1株当たり純資産 (円)	1,155.15	1,153.16	601.50

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (2019年6月30日現在)

	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	1,696,000 株	100%
現時点の転換価額 (行使価額) における潜在株式数	40,000 株	2.4%
下限値の転換価額 (行使価額) における潜在株式数	一株	—
上限値の転換価額 (行使価額) における潜在株式数	一株	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
始 値	280 円	385 円	354 円
高 値	540 円	420 円	1,460 円
安 値	280 円	335 円	311 円
終 値	400 円	345.5 円	1,240 円

(注) 最近3年間の株価につきましては、2019年4月1日付で当社普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割が行われたことを踏まえ、各事業年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

② 最近6か月間の状況

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
始 値	1,022.5 円	1,245 円	1,036 円	954 円	1,448 円	1,997 円
高 値	1,372.5 円	1,280 円	1,329 円	1,550 円	2,386 円	2,100 円
安 値	990 円	990 円	940 円	900 円	1,402 円	1,849 円
終 値	1,240 円	1,037 円	969 円	1,420 円	1,997 円	1,990 円

(注) 3月の株価につきましては、2019年4月1日付で当社普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割が行われたことを踏まえ、各事業年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し当該数値を算出しております。

(注) 8月の株価につきましては、2019年8月29日現在で表示しております。

③ 発行決議日前営業日における株価

	2019年8月29日
始 値	1,900 円
高 値	1,990 円
安 値	1,900 円
終 値	1,990 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

発 行 要 項

1. 募集株式の種類及び数

普通株式 35,000 株

2. 募集株式 1 株あたりの払込金額 金 2,000 円

3. 払込金額の総額

70,000,000 円

4. 払込期日 2019 年 9 月 17 日

5. 増加する資本金及び資本準備金の額

増加する資本金の額 : 35,000,000 円

増加する資本準備金の額 : 35,000,000 円

6. 募集の方法

第三者割当ての方法により、株式会社シンク・ラボラトリーに割り当てる。

7. 払込取扱場所

株式会社三菱 UFJ 銀行 堀留支店

8. その他

上記のほか、新株式の発行に関して必要な事項の決定については、当社代表取締役社長に一任する。

以 上